

研究課題名	2012 年のベトナム・ビント州一般住民調査で得られた保存血清を用いた HAV 抗体・HEV 抗体保有状況把握等を目的とした疫学的研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 田中 純子
研究期間	実施許可日 ～ 2026 年 3 月 31 日
対象者	2012 年 2 月から 2012 年 12 月の間に、E 疫-507「ベトナム、ビント州の一般集団における B 型および C 型肝炎ウイルス感染の有病率に関する血清疫学的研究」に参加された方。
意義・目的	経口肝炎ウイルスの疫学情報が十分に得られていないベトナムのビント州の先行研究で得られた保存血清を用いて、抗 HAV・HEV 抗体またはウイルスゲノムを測定する事により、ベトナムにおける感染状況を把握する事を目的とします。
方法	本研究は 2012 年にベトナム国ビント州の成人に実施された血清疫学研究（E 疫-507「ベトナム、ビント州の一般集団における B 型および C 型肝炎ウイルス感染の有病率に関する血清疫学的研究」）の保存血清及び属性情報、HBV・HCV 関連の測定済データを対象とします。血清およびデータはベトナムで対象者を識別できないように個人情報削除後に広島大学に提供されたため、個人情報を広島大学は保持していません。また、本研究は 2012 年の当該地域の住民を対象としており、12 年経過した現在本人を特定することは不可能です。広島大学にて Nested PCR、Real-Time PCR、ウイルスゲノム Sequence 解析、系統樹解析を行います。 利用または提供を開始する予定日：2021 年 12 月 16 日以降
研究の実施体制	研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 田中 純子
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 田中 純子
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257- 5162 広島大学大学院 医系科学研究科 職名 講師 秋田 智之